

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人横浜市社会事業協会 よこはまりバーサイド泉わかば		
○保護者評価実施期間	令和6年10月7日		～ 令和6年11月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	令和6年10月7日		～ 令和6年11月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	連絡帳アプリの使用	・ご利用になった時の様子を写真を添えてお伝えすることで、よりわかりやすく保護者にお伝え出来るように心がけている。 ・保護者からの連絡は、時間を問わず随時受け取れるようにし、保護者の負担を減らせるようにしている。	・業務効率を上げていく中で、活動中に利用者に関わる職員を増やすことで活動内容をより充実させていく。 ・研修の情報等ご家族に対しての情報の発信も積極的に行っていく。
2	セラピスト(OT・PT)と協力体制	こどもの評価を共有することで、各プログラムの連携がより深まっている。	セラピストのアドバイスを受け、スキルアップをし充実した支援につなげる。
3	施設内デイサービスとの交流	デイサービス利用者と交流を持つことで、人との関わり等経験する機会が設けやすい。また、学校を卒業してからの様子としてイメージを持ちやすくなる。	合同で行う活動プログラムを企画し、交流しやすい機会を作る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物が古い	設備が古くなってきており、室温調整等環境整備を常に行う必要がある。	冷暖房の設備を整えるとともに、窓やドア等の設備についても不備が出たら調整する。
2	部屋の数が少ない	体調不良等の緊急時、隔離する部屋がない。	パーティション及び災害時使用できるテント等の使用を検討する。
3			